

第23回

けんぶち絵本の里大賞



《作品名》
クロコダイルとイルカ
《作者》
ドリアン助川（作）
あべ 弘士（絵）
《出版社》
『じんじん』製作委員会

大きな大きなクロコダイルは、乱暴者で、まわりすべてを手当たり次第食べていました。ある時、「アヤカ」と名乗るイルカに出会い、クロコダイルはいつものように食べようとしたが・・・
映画「じんじん」から生まれた絵本です。

10月2日、好きな絵本を選んで投票し、決定される「けんぶち絵本の里大賞」の開票作業が、絵本の館で行われました。絵本の里大賞の投票期間中には道内外からたくさんの方が絵本の館に訪れ、昨年より1,556票多い10,471票が投票されました。今年は映画「じんじん」を観賞して剣淵町に興味を持った方が投票にたくさん参加していただきました。今回の応募作品数は298点で、その中から第23回けんぶち絵本の里大賞に、ドリアン助川さん（作）・あべ弘士さん（絵）『クロコダイルとイルカ』が決定しました。びばからす賞には、長谷川義史さん（作）「おおかあちゃんがつくつたる」、くすのきしげのりさん（作）・たるいしまこさん（絵）「メガネをかけたたら」、本橋成一さん（写真と文）「うちは精肉店」が受賞されました。

また、アルパカ賞には、村山純子（作）「さわるめいろ」が選ばれました。

受賞された作家の方たちは、2月16日開催予定の絵本の里大賞授賞式及び歓迎レセプションにご出席されます。絵本作家さんに会えるチャンスですので、楽しみにしててください。



総投票者数・・・2,489人(昨年2,030人)
総投票数・・・10,471票(昨年8,915人)
期間中来館者数・・・10,122人(昨年8,506人)
投票期間・・・8月1日～9月30日

びばがらす賞



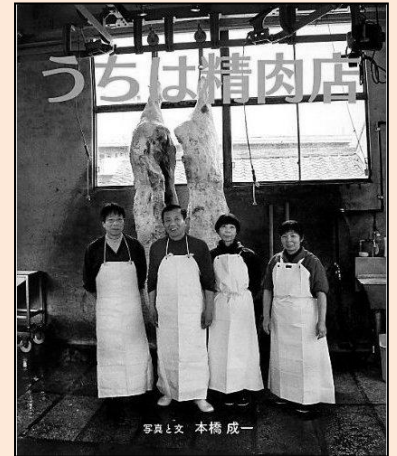
《作品名》
 おかあちゃんが つくったる
 《作者》
 長谷川 義史 (作)
 《出版社》
 (株)講談社

ぼくはお母ちゃんとねえちゃんの3人家族。ぼくのお母ちゃんは欲しいものはなんでもミシンで作ってしまう。でも、ちょっとかっこわるい……。ある日ぼくが父親参観のお知らせを持ってくると……



《作品名》
 メガネをかけたら
 《作者》
 くすのき しげのり (作)
 たるいし まこ (絵)
 《出版社》
 (株)小学館

メガネをかけなくてはならなかった主人公の女の子は、クラスで誰もかけていないメガネをかけたくないで、難癖をつけてはメガネをかけません。朝会のある日、やっとメガネをかけて学校へ行くと……



《作品名》
 うちは精肉店
 《作者》
 本橋 成一 (写真と文)
 《出版社》
 (株)農山漁村文化協会

大阪・貝塚市の北出精肉店では代々、牛の肥育から屠畜、精肉までを営んでいます。ここで牛は肉や太鼓となって生まれ変わります。2011年秋、精肉店での屠畜・解体が終わり、最後の仕事が始まります。

アルパカ賞

《作品名》
 さわるめいろ
 《作者》
 村山 純子 (著)
 《出版社》
 (株)小学館

ポコポコした手触りの線をたどって、めいろをゴールしましょう。目の見える人も見えない人も同じように楽しめる絵本です。

